

平成29年度上半期の財政状況 及び 平成28年度決算の概況

町では年に2回財政の状況を公表しています。今回は平成29年度上半期(本年4月から9月まで)の状況、並びに平成28年度決算の概況をお知らせします。

1 平成29年度上半期の財政状況

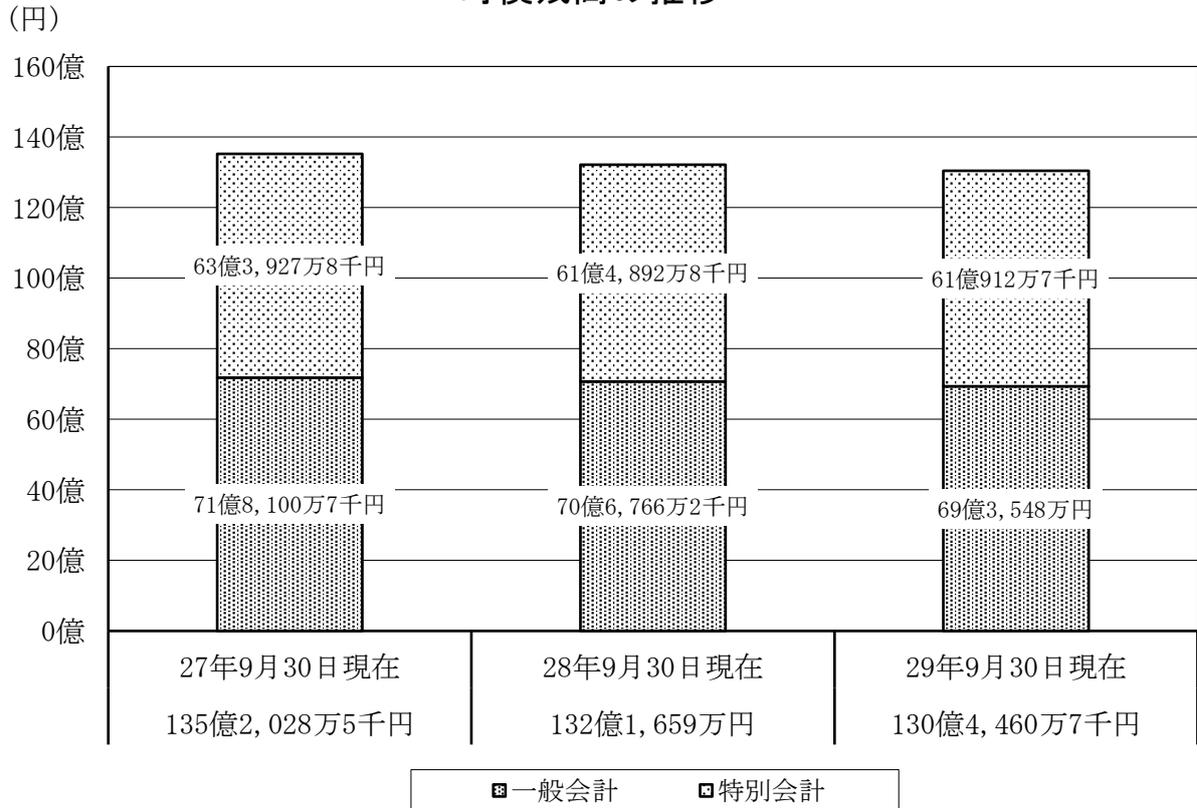
一般会計予算額は、補正予算を経ておよそ81億7,484万8千円となりました。9月末現在の収入済額は歳入予算額に対して52.9%、前年度同期と比較して3.9ポイントの増、支出済額は歳出予算額の40.3%、前年度同期と比較して2.8ポイントの減となりました。

なお、各会計の状況、町債の残高および基金の残高は下記のとおりです。

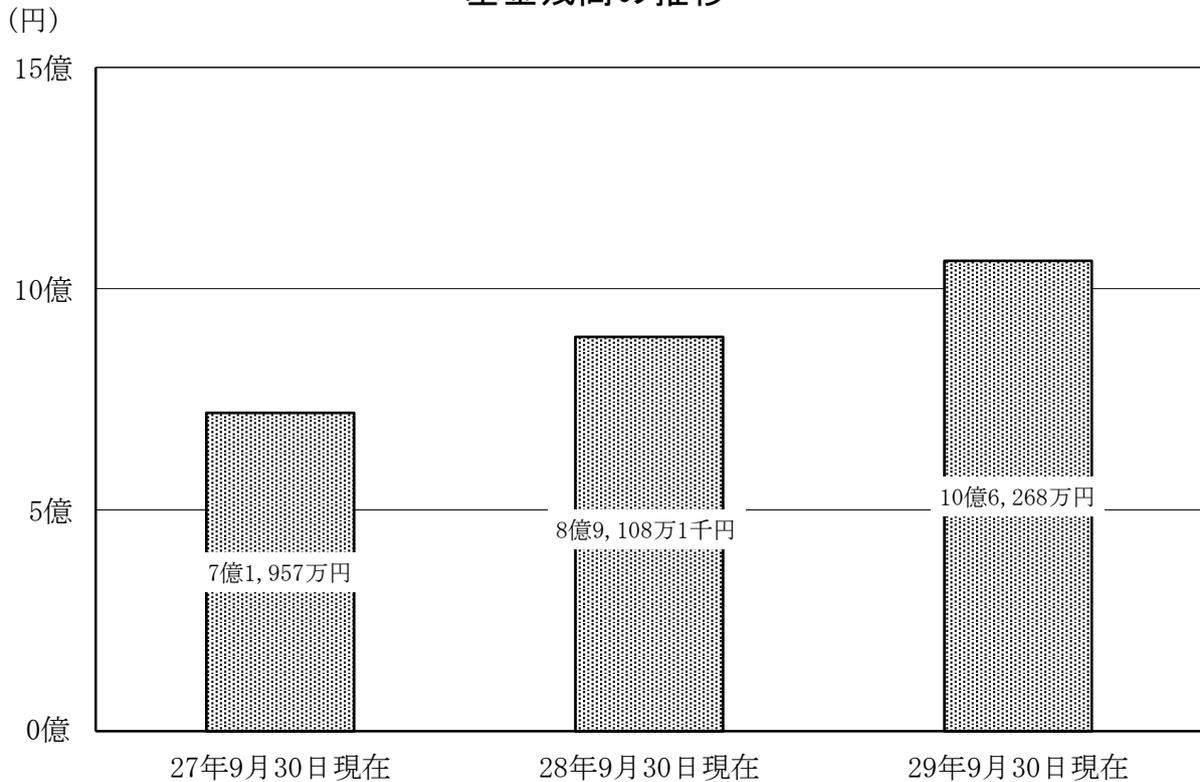
29年度下半期の財政状況は来年の5月1日に公表の予定です。

		予算現額	収入・支出済額	収入・支出割合
一般会計	歳入	81億7,484万8千円	43億2,272万2千円	52.9%
	歳出	81億7,484万8千円	32億9,354万7千円	40.3%
国民健康保険特別会計	歳入	39億5,828万6千円	17億937万2千円	43.2%
	歳出	39億5,828万6千円	16億169万2千円	40.5%
後期高齢者医療特別会計	歳入	8億7,948万6千円	4億5,445万3千円	51.7%
	歳出	8億7,948万6千円	3億9,250万1千円	44.6%
介護保険特別会計	歳入	24億5,580万2千円	11億5,725万6千円	47.1%
	歳出	24億5,580万2千円	9億7,623万4千円	39.8%
下水道事業特別会計	歳入	9億6,907万1千円	4億4,437万6千円	45.9%
	歳出	9億6,907万1千円	2億7,937万円	28.8%

町債残高の推移



基金残高の推移



2 平成28年度決算の概況

一般会計は、歳入はおよそ78億8,264万3千円で前年度に比べて3.2%減、歳出も76億3,640万3千円で前年度に比べて3.0%減となりました。それぞれ主な要因として、歳入は、ウッドチップセンターの完成により、整備に係る平塚市及び大磯町からの負担金が減、歳出は剪定枝資源化施設整備事業の完了による減となっています。

また、健全化判断比率等により平成28年度決算における財政は健全であることが確認されました。

		決算額	対前年度比
一般会計	歳入	78億8,264万3千円	△3.2%
	歳出	76億3,640万3千円	△3.0%
国民健康保険特別会計	歳入	38億7,996万5千円	△1.6%
	歳出	36億5,938万4千円	△5.6%
後期高齢者医療特別会計	歳入	8億2,460万7千円	4.8%
	歳出	7億5,780万8千円	0.1%
介護保険特別会計	歳入	23億1,650万6千円	1.9%
	歳出	22億6,236万6千円	3.4%
下水道事業特別会計	歳入	9億4,056万1千円	△2.0%
	歳出	9億3,021万5千円	△2.3%

平成28年度決算における健全化判断比率等

	平成28年度二宮町数値	早期健全化基準
健全化判断比率	実質赤字比率	該当なし
	連結実質赤字比率	該当なし
	実質公債費比率	6.2%
	将来負担比率	50.7%
資金不足比率	該当なし	20.0% (経営健全化基準)